

「現地メディア向け第2回プレスツアーを行いました」

11月21日及び25日、現地メディア向けプレスツアーを実施し、新聞・テレビ・ラジオ・インターネットニュース等9社15名のジャーナリストとカメラマンが参加しました。このプレスツアーは、日本の開発協力が現地メディアで取り上げられる機会を増やすとともに、ガボン国の政府関係者、知識層およびガボン国民への情報発信を強化するためのものです。

プレス一行は、草の根・人間の安全保障無償資金協力（以下、草の根無償）を実施した小学校2校を訪れ、「日本の協力の日」と称して開催した日本による対ガボン開発協力講座の視察を行いました。

「在留邦人数は少ないですが、ガボンのために頑張っています！」

1校目の様子

1校目は、日本の協力で校舎の増築や既存校舎の改修を実施したアンブウェ公立小学校で開催しました。当日は豪雨だったにもかかわらず、6社10名のプレスが参加してくれました。講座では、当地で活動している JICA ボランティア（以下、JOCV）が講師を務め、全員参加型の3択クイズで日本の開発協력에理解を深めてもらいます。熱心にメモをとる児童も多く、「ガボンにいる日本人が少ないことに驚いた。その人たちがガボンの発展のために協力してくれていると知って嬉しい」、「地方都市でも日本人がガボンのために働いていることを知らなかった」と話していました。講師の JOCV たちは、トタン屋根を打つ大雨の音に声がかき消されて心が折れそうになりつつも、目を輝かせながら必死に耳を傾ける児童たちに応えるべく、声を張り上げて頑張ってくれました。



（豪雨に見舞われた当日の様子）



(プレスによる講座の取材)



(生徒たちの様子)

2校目の様子

2校目は、日本が既存校舎の改修をしたジャン・ガブリエル小学校で開催し、3社5名のプレスが参加してくれました。この日は猛暑だったにもかかわらず、校門をくぐると生徒たちが手作りの日本とガボンの国旗を振りながら出迎えてくれました。1校目同様、生徒たちはみな真剣に講座に参加し、プレス各社も丁寧に取材してくれました。「講師役のJOCVはガボンで何をしている人でしょうか？」という出題の後、JOCVが白衣に着替えて赤ちゃんの人形を持って再登場し、正解が「助産師」だとわかると会場は大いに盛り上がりました。同校長は、国営放送のインタビューに対し、「草の根無償の恩恵を受けられただけでなく、こうして常に日本が気にかけてくれることは非常に心強くありがたい」と答えていました。



(笑顔の生徒たちによる出迎え)



(講座を進める講師役の JOCV)



(白衣に着替えて再登場した JOCV)

プレスツアー後、各紙・テレビでは次々と当日の様子が報道されました。多くの庶民が視聴する国営放送のニュースや主要日刊紙で同講座が取り上げられることで、ガボン国民の我が国開発協力事業への理解もより一層深まったのではないかと思います。

【新聞記事及びテレビ報道（いずれも仏語）】

1. ユニオン紙（新聞）：L' école publique d' Ambowè à l' heure du Japon
（邦訳：「アンブウェ公立小中学校で日本の時間」）

2. Gabonews（インターネット新聞・TV）：Gabon/Japon : La journée de la coopération nipponne à Libreville
（邦訳：「ガボン／日本 リーブルビルで日本の協力の日」）

3. 以下のテレビ及びラジオ各社のニュース番組にて当日の様子が詳しく取り上げられた
 - ① ガボン・プルミエ（テレビ）：11月21日20時
 - ② TV+（テレビ）：11月21日20時及び24時、22日8時及び13時、25日20時及び24時、26日8時及び13時
 - ③ Gabon24（テレビ）：11月21日20時及び22日、22日8時、8時30分及び9時
 - ④ ラジオ・ガボン（ラジオ）：11月21日及び19時30分及び23時、22日7時及び13時、25日19時30分及び23時、26日7時及び13時